



自立した専門医を育むオール北海道プラス1

4大学連携および教育病院共有化による地域大学循環型専門研修プログラム

文部科学省 大学病院連携型高度医療人養成推進事業

HSA+J ニュース

Vol.7

Contents

- ・アンケート結果報告
- ・総合診療医養成コース
- ・高度専門研修報告
- ・プログラムの利用方法
- ・今後の行事予定
- ・お問い合わせ



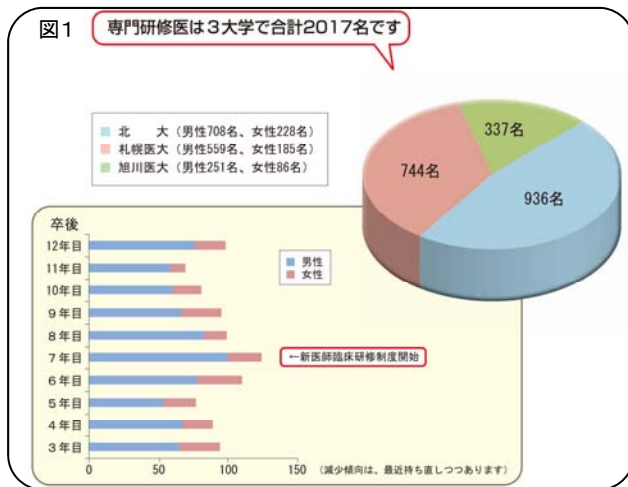
2011. 5. 13

第7号

本事業に対するアンケート調査を実施しました。 ～ 初期研修医および教育関連病院における本事業に対する意識調査～

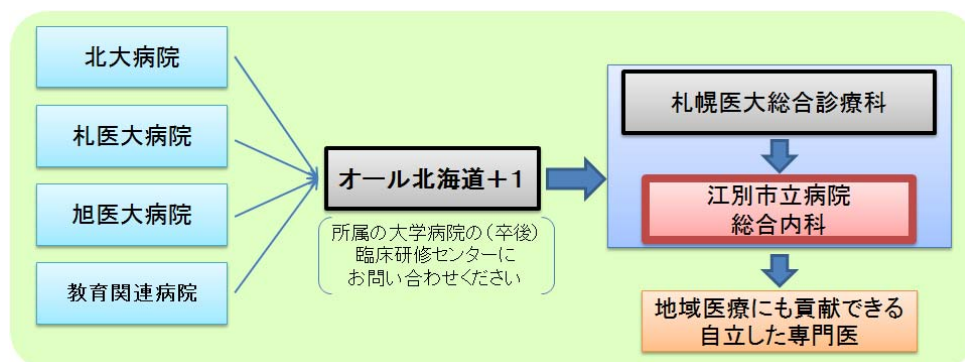
専門研修の現状を把握し、より効率的に事業をすすめるために、以下のアンケート調査を実施しました。

- ①平成22年5月に道内3大学の診療科に対し行ったアンケート調査では、全診療科から回答が得られ、卒後3年目より12年目までの専門研修医は3大学合計で2017名でした(図1)。
 - ②平成22年8月に道内3大学の研修医235名に対し行ったアンケート調査では、92名(回収率39%)の回答が得られ、69%の研修医が、この事業を有用と考えていました(図2)。
 - ③平成22年10月に道内3大学の教育関連病院に対し行ったアンケート調査では、95施設(回収率48%)の回答が得られ、85%の教育関連病院が、この事業を有用と考えていました(図3)。
- 今後は、本事業の更なる周知と大学間の連携促進が必要であると考えられました。



総合診療医養成コースを設置しました。(受け入れ予定人数3名/年)

総合内科養成の実績がある江別市立病院と連携し、地域医療に貢献できる総合医の養成を目指します。専門医研修の一環としてこのコースに参加することで、臨床の総合的な視点を鍛えることも可能です。“裾野の広い、応用力のある専門医”になるために、ぜひこのコースをご利用ください。



高度専門研修の補完事業報告

<http://www.huhp.hokudai.ac.jp/hsaj/training/index.html>

4大学連携事業「HSA+J」は順調に体制の整備を進めており、他大学での高度専門研修は続々応募が寄せられています。また他大学の教育関連病院での研修希望も出ています。ホームページに実績・感想が順次アップされています。ご覧ください。

<平成22年度の実績>

研修時期

平成22年 5月24日 ~ 5月28日
平成22年 11月29日 ~ 12月10日
平成22年 12月13日 ~ 12月24日
平成23年 2月16日 ~ 2月17日
平成23年 2月21日 ~ 2月25日
平成23年 3月2日 ~ 3月4日
平成23年 3月3日 ~ 3月6日
平成23年 3月7日 ~ 3月8日
平成23年 3月9日 ~ 3月11日

所属病院・診療科

北海道大学病院・耳鼻咽喉科
北海道大学病院・第二外科
北海道大学病院・第二外科
旭川医科大学病院・第一内科
北海道大学病院・耳鼻咽喉科
札幌医科大学附属病院・耳鼻咽喉科
北海道大学病院・耳鼻咽喉科
旭川医科大学病院・第一内科
札幌医科大学附属病院・耳鼻咽喉科

研修先

→ 東京慈恵会医科大学附属病院・耳鼻咽喉科
→ 東京慈恵会医科大学附属病院・呼吸器外科
→ 東京慈恵会医科大学附属病院・呼吸器外科
→ 旭川赤十字病院・腎臓内科
→ 東京慈恵会医科大学附属病院・耳鼻咽喉科
→ 東京慈恵会医科大学附属病院・耳鼻咽喉科
→ 東京慈恵会医科大学附属病院・耳鼻咽喉科
→ 東京慈恵会医科大学附属病院・循環器内科
→ 東京慈恵会医科大学附属病院・耳鼻咽喉科

プログラムを利用して

旭川医科大学病院 循環器内科 平井俊浩 先生 (平成20年卒)

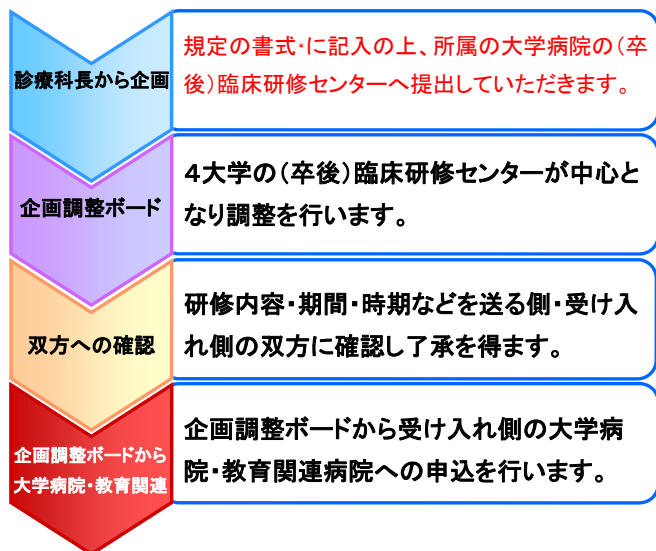
このたび本事業の専門研修プログラムを利用させていただき、日本有数の心房細動のアブレーション治療を行っている東京慈恵会医科大学循環器内科でのアブレーション治療を見学させていただきました。電気生理チームでは、症例も豊富で非常に高い治療成績を残されておりますが、高度な技術もさることながら、モチベーションの高さ、そして生き生きと診療されている姿勢に大変刺激を受けました。2日間と短い期間でしたが、慈恵医大での診療を見学できたことは私にとって非常に意義あるものでした。今後、この制度をさらに利用させて頂きたいと考えておりますが、多くの後期研修医に認知され、利用して欲しい魅力ある制度だと思います。

申し込み方法

他大学での高度専門研修を希望する場合
他大学の教育関連病院での専門研修を希望する場合

申し込み方法は簡単です！

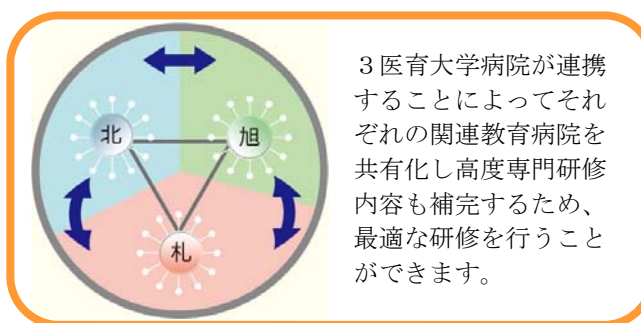
必要な手続きは赤字の部分だけです。



関連行事予定

---(北海道大学・札幌医科大学・旭川医科大学)-----
3大学合同初期および後期研修に関するシンポジウム
タイトル・開催日時・場所は未定ですが、決定次第ポスター掲示、チラシ配布など行いますので、改めてご確認ください。

---(旭川医科大学)-----
教育関連病院合同初期・後期研修に関するシンポジウム
タイトル・開催日時・場所は未定ですが、決定次第ポスター掲示、チラシ配布など行いますので、改めてご確認ください。



お問い合わせ先

北海道大学病院 卒後臨床研修センター E-mail: sotsugo@med.hokudai.ac.jp
所在地 〒060-8648 札幌市北区北14条西5丁目
電話番号 011-706-7045 FAX番号 011-706-7051

札幌医科大学附属病院 臨床研修センター E-mail: kenshu@sapmed.ac.jp
所在地 〒060-0061 札幌市中央区南1条西16丁目
電話番号 011-611-2111(内線3128) FAX番号 011-621-8059

旭川医科大学病院 卒後臨床研修センター E-mail: sotsugo@jimu.asahikawa-med.ac.jp
所在地 〒078-8510 旭川市緑ヶ丘東2条1丁目1-1
電話番号 0166-68-2198 FAX番号 0166-68-2199



Web サイトもご覧ください

<http://www.huhp.hokudai.ac.jp/hsaj/>